

新技術・家庭

家庭分野

暮らしを
創造する

ワークノート



防災と私たちの暮らし

家庭分野の学習は、防災につながるものがたくさんあります。食生活、衣生活、住生活とのつながりや、家族・家庭生活、消費生活・環境とも深くかかわりがあります。ふだんの暮らしとのつながりを意識してみよう。

食 生 活

災害時の食生活を工夫しよう



電気やガス、水などが使えないなったときに、限られた材料や道具でできる料理を考えよう。

教科書 p.139



家族や地域の人たちとも話し合いたいね。

ふだんから食品を備蓄しよう



ふだんの食品を少し多めに買い置きして、消費した分を買い足すことで、常に一定量の食品を家庭で備蓄する「ローリングストック」を心がけてみよう。

教科書 p.97、p.139



衣

災害時の衣生活を考えよう

教科書 p.171



備蓄食品は、大きく分けて「非常食」と「日常食品」の2種類がある。

非常食

災害時の備えとして用意し、おもに災害時に使用するもの
→日常でも利用が可能

日常食品

日常から使用し、かつ、災害時にも使用するもの
→ローリングストック

- 災害が起きたとき、食生活でどんな問題が起こるだろう？

住生活

教科書 p.214、p.216～217



非常時に持ち出すものを用意したり、避難場所や経路、家族との連絡のとり方などを確認したり、日ごろから対策をしておこう。

- 非常時の持ち出し袋を用意しよう
- 安全な家具の配置や暮らし方を知ろう



- 避難場所などを確認しよう
- 家族で防災について話し合おう



- ハザードマップを確認しよう



生活



非常時を意識した衣服の備えや、水が止まったときや、わずかな量の水ができる洗濯の工夫を学ぼう。



- 災害が起きたとき、衣生活でどんな問題が起こるだろう？

- 災害が起きたとき、住生活でどんな問題が起こるだろう？

1 家族の一員としてできることを考えよう

めあて

- 家族・家庭の基本的な働きを理解する。
- 自分にできる家庭の仕事を見つけ、実践することができる。



見つめてみよう

1日の生活をふり返り、あなたが家庭で行っていることをあげてみよう。

①あなたが行っている家事をあげてみよう

②ほかにどんな家事があるかあげてみよう



学ぶ 1 家庭や家族の基本的な働きについてまとめてみよう。

知・技

●心身の安らぎを得る、
①()を育む。



●衣・食・住生活を営み、②()や
③()を保つ。



●④()を生み育てる。



●生活の
⑤()を
伝承する。



●生活のための
⑥()を得る。



●⑦()の活動を支える。



●介護や
⑧()を行う。



これらの中で、とくに重要だと思う働きと、その理由を書こう。

重要な働き

理由

2 家庭生活と家庭の仕事についてまとめてみよう。

知・技

- (1) 家庭生活を支えるための活動を、() という。
- (2) 家庭の仕事は、地域にあるさまざまな^①() や^②() 、活動などが補い、支えている。
- (3) 家庭の仕事にはどのようなものがあるかをあげてみよう。

①食べることにかかわる仕事… (例) 食事づくり

②着ることにかかわる仕事… (例) 洗濯

③住まうことにつかわる仕事…

④他の仕事…

(4) 家庭生活を支える施設やサービスをあげてみよう。

①食べることにかかわる仕事… (例) レストラン



②着ることにかかわる仕事… (例) フリーニング

③住まうことにつかわる仕事…

④他の仕事…

思・判・表

深めよう

家族の一員として、自分や家族のためにできる家庭の仕事を探してみよう。

①自分のためにできる仕事

②家族のためにできる仕事

ふり返る

A: できた B: まあまあ C: もう少し

知・技 ●家族・家庭の基本的な働きを理解できましたか。

(A · B · C)

思・判・表 ●自分にできる家庭の仕事を見つけ、実践することができますか。

(A · B · C)

※豆知識※ アニメ「サザエさん」の原作では、たった一度だけ、タラちゃんの3歳下の妹の「ヒトデちゃん」が登場したことがあります。

ポートフォリオ（学習の足あと）

これまでの学習をふり返って、気になったワードを左の欄に書き入れてみましょう。

（1）～（3）の問い合わせについて、右の欄に自身の考えをまとめてみましょう。

（1）課題解決に向けた、主体的な取り組み

- ①これまでの家族・家庭や地域とのかかわりについての学びで、あなたが見つけた課題は何ですか。
- ②その課題をどのように解決しようとしましたか。

気になったキーワード	（1）に関する自身の考え方

（2）ふり返って改善する

あなたの取り組み（授業、調べ学習、課題など）をふり返ってみましょう。そのふり返りとともに、新しい発見や気づきに加え、どのようにしたらさらによくなるか記入してみましょう。

気になったキーワード	（2）に関する自身の考え方

（3）生活を工夫・創造し、実践する

家族・家庭や地域とのかかわりについての学びから、これからあなたの生活で生かしたいことや実践できることを、できるだけ多く書いてみましょう。

気になったキーワード	（3）に関する自身の考え方

学びを生かそう

以下の流れで、自分の課題に取り組みレポートにまとめよう。(教科書p.33も参考にしてみよう)

① 問題を発見する

② 課題を設定する

③ 計画・実践する

④ 評価する

⑤ 改善する

⑥ 次の課題へ

()記録レポート 年 組 番 名前

課題	課題設定の理由			
	計画日	月 日()	実施日	月 日()
計画 *調べること・ 実践のための準備	実践			
	自己評価		家族より	
		教師より		
改善		次の課題		

1 幼児の体の発達を知ろう

めあて

- 幼児の体の発達の特徴を理解する。
- 幼児の運動機能の発達を理解する。

見つめる

見つめてみよう

生まれたばかりの赤ちゃんの手形（原寸大）に自分の手を重ねて、大きさを比べて、感想を書いてみよう。

※右手の中指を、右の手形の中指に合わせてなぞってみよう。



学ぶ

1 幼児の体の発達についてまとめてみよう。

知・技

- 乳児期・^①()は、心身の^②()がめざましい。生まれたときから4歳までに、身長は約^③()倍、体重は約^④()倍になる。
- 運動機能の発達には、上から下へ、中心から末端へという^⑤()がある。
- 幼児期の発達の進み方には、一定の^⑥()があるが、スピードには^⑦()がある。
- 幼児の体のおもな特徴と注意点をまとめてみよう。

●身長に対する

①()の

割合が大きい



●おとなに比べると

②()が高い

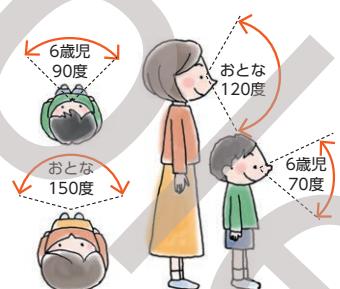


③()

④()

がせまく、

も弱い



注意 ⑤()を取りにくく、転びやすい。

注意 こまめな着替えや

⑥()補給が必要。

注意 ⑦()を起こしやすい。

ふり返る

A: できた B: まあまあ C: もう少し

知・技 ● 幼児の体の発達の特徴を理解できましたか。 (A · B · C)

知・技 ● 幼児の運動機能の発達を理解できましたか。 (A · B · C)

2 幼児の心の発達を知ろう

めあて

● 幼児の言葉や情緒、社会性、もののとらえ方の発達の特徴を理解する。

見つめる



見つめてみよう

いつから今のように話せるようになったのか思い出してみよう。

① 幼児のしゃべり方の特徴をあげてみよう

② いつから話せるようになったか



学ぶ

1 幼児の心の発達についてまとめてみよう。

知・技

言葉	1歳ごろは「マンマ」「ブーブー」などの ^① ()でものを伝える。
情緒	^② ()歳半ごろまでには、おとなとほぼ同じ ^③ ()がそろ うが、思うように言葉で表現できないことがある。
社会性	^④ ()歳ごろになると、自分の ^⑤ ()（自我）をもつよう になり、 ^⑥ ()が強くなる。
ものの とらえ方	自分の ^⑦ ()をもとに形成されていく。 ^⑧ ()が未発達 で、経験も少ないため、次のような特徴が見られる。 ・ ^⑨ ()に物事を考える ・生命がないものにも命や意識があると考える ・物事を ^⑩ ()・感情的にとらえる



思・判・表

深めよう



左の写真を見て、男の子がどうして泣いているのか理由を考えてみよう。
また、どのような声かけをしたらよいか考えてみよう。

泣いている理由

声かけ

ふり返る

A: できた B: まあまあ C: もう少し

知・技 ● 幼児の言葉や情緒、社会性、もののとらえ方の発達の特徴を理解できましたか。 (A · B · C)

※豆知識 子どもは4歳ごろから、言葉を使って物事を考えるようになります。この時期の子どもの絵は、おとながまねできない素晴らしい想像力にあふれています。

家族・家庭生活

1 食品の選択と購入について考えよう

めあて

- 食品の品質を、見た目や表示などから見分けることができる。
- 用途に応じた適切な食品の選択ができる。



見つめる



見つめてみよう

カレーライスが食べたいとき、どんな選択をする？ 状況を設定して考えてみよう。

① 時間や場面（いつ、だれと、どこで）

② どんな選択をするか

<input type="checkbox"/> 調理する	<input type="checkbox"/> レトルト食品を利用する
<input type="checkbox"/> コンビニエンスストアなどで購入する	
<input type="checkbox"/> 外食する	<input type="checkbox"/> デリバリーする



学ぶ

1 食品の選択と購入についてまとめてみよう。

知・技

- 食品の選択の際には、食品の品質を、見た目や①()、②()などから見分けることが大切である。
- 野菜、果物、魚、肉、卵などの()は、せんどが低下しやすく腐敗しやすい。
- 生鮮食品は、食材の()や原産地の表示も参考に選ぶとよい。

旬の食材を調べて、季節ごとに3つずつ書こう。

春が旬の食材

夏が旬の食材

秋が旬の食材

冬が旬の食材

(4) AとBの魚のうち、新鮮なほうの記号を選ぼう。

A



B



()

(5) 新鮮なぶた肉の見分け方を確認しよう。

赤身はみずみずしい①()

色をしている。



あぶらみ脂身はつやのある②()色である。

知・技

2 加工食品の選択と購入についてまとめてみよう。

(1) 食品にさまざまな加工を行ったものを()という。

(2) 加工食品の製造・加工の過程では、製造上の必要性や、保存性を高める、味や香りをよくする、栄養を強化するなどの目的で()が使用される場合がある。

知・技

3 いろいろな加工食品について、あてはまるものの記号を下から選ぼう。

(1) 乾燥させたもの ()

(2) 空気を抜いて加熱・殺菌したもの ()

(3) 温度を下げたもの ()

(4) 煙の防腐効果を利用したもの ()

(5) 塩や砂糖漬けにしたもの ()

(6) 微生物の働きを利用したもの ()



ア かつおぶし



イ 干ししいたけ



ウ 冷凍ぎょうざ



エ ジャム



オ 果物の缶詰



カ フリーズドライみそ汁



キ 煮干し



ク ソーセージ



ケ 梅干し



コ レトルトカレー



サ 納豆

思・判・表 ひかくし
③ 深めよう 「見つめてみよう」 ②の選択肢の良い面と悪い面をそれぞれあげ、比較してみよう。

	よい面	悪い面
A: 調理する	()	()
B: レトルト食品を利用する	()	()
C: コンビニエンスストアなどで購入する	()	()
D: 外食する	()	()
E: デリバリーする	()	()

豆知識 お正月の鏡もちを数えるときは、丸いおもちの大小2枚で、「ひとかさね」といいます。ほかに「ひとすわり」という数え方もあります。

実習 調理実習の記録

組番

名前

①調理実習の日時

月 日 () : ~ :

②献立名

③目標

④盛りつけ・配ぜん図

⑤材料・分量・栄養素

料理名	材 料 名	1人分	()人分	6群チェック (○をつけよう)						
				1群 <input type="checkbox"/>	2群 <input type="checkbox"/>	3群 <input type="checkbox"/>	4群 <input type="checkbox"/>	5群 <input type="checkbox"/>	6群 <input type="checkbox"/>	その他 <input type="checkbox"/>

身仕度チェック！

エプロン さんかくきん (バンダナ) つめ マスク

⑥料理の手順・作業分担・調理のポイントなど

--	--	--	--	--	--

⑦評価・反省・感想

--

●自己評価しよう ～A・B・Cを記入しよう～

A: できた B: まあまあ C: もう少し

- ①調理の計画や準備、衛生的な身仕度はできましたか。 ()
- ②計画通りに調理ができましたか。 ()
- ③グループのみんなと協力して調理ができましたか。 ()
- ④安全や衛生に配慮して調理ができましたか。 ()
- ⑤美しく、おいしそうな盛りつけができましたか。 ()
- ⑥おいしく仕上がりましたか。 ()
- ⑦環境に配慮した調理や後かたづけができましたか。 ()

先生より

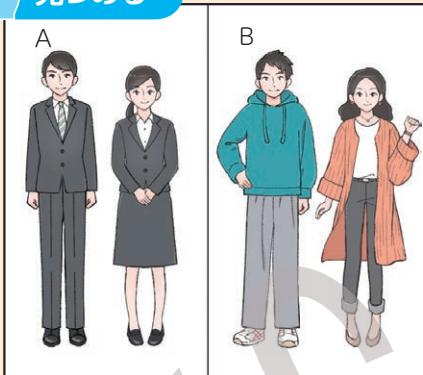
--

2 目的に合わせて自分らしく着よう

めあて

- **T.P.O.** を踏まえた自分らしい服装を考えることができる。
- 日本の伝統的な衣服である和服について理解する。

見つめる



見つめてみよう

左の「見つめる」のA、Bそれぞれの衣服の印象を書いてみよう。

A

B

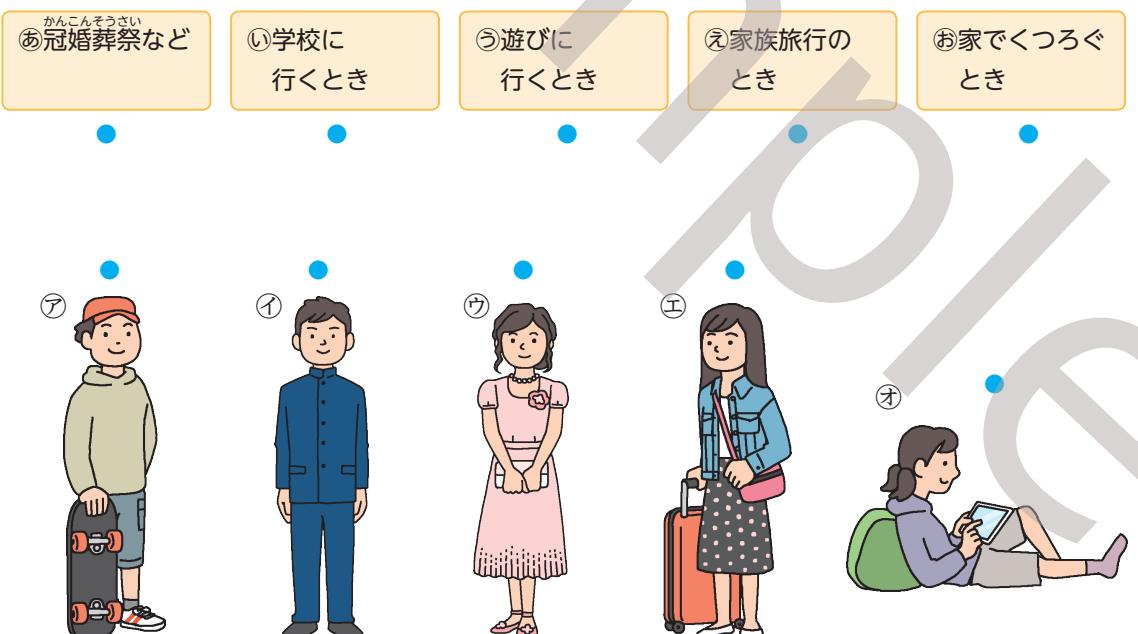
学ぶ

1 衣服のT.P.O.についてまとめてみよう。

知・技

私たちは人とかかわりながら社会生活を送っていることに配慮し、T.P.O. にふさわしい服装を考えることが求められる。T.P.O. の T は^①() (Time)、P は^②() (Place)、O は^③() (Occasion) の略である。

次のT.P.O.に合った衣服を線で結ぼう。 (2つ以上あてはまるものもあります)



●上の⑦～⑩を、それぞれフォーマルウェアとカジュアルウェアに分けよう。

フォーマルウェア^④() カジュアルウェア^⑤()

思・判・表

2 衣服のコーディネートについてまとめてみよう。

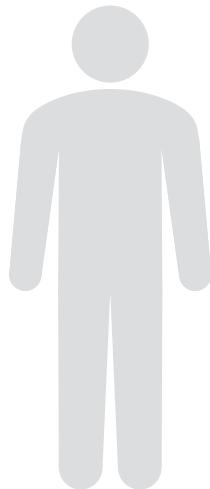
(1) 組み合わせて()させることをコーディネートという。

(2) 色や柄、形などのデザイン、素材などの組み合わ

せや着方を考え、自分らしいコーディネートを
描いてみよう。

① T.P.O.

②コーディネートのポイント



3 和服についてまとめてみよう。

●浴衣の次の部分の名前を書こう。

知・技

①()
②()
③()、ぞうり

和服は平面構成のため、
たたむと④()
になる。



思・判・表

これから和服を着るとなったら、どのような場面で何をするために、どのような和服を着てみたいだろうか。T.P.O.も合わせて考えてみよう。

深めよう

ふり返る

A: できた B: まあまあ C: もう少し

思・判・表 ●T.P.O.を踏まえた自分らしい服装を考えることができましたか。 (A · B · C)

知・技 ●日本の伝統的な衣服である和服について理解できましたか。 (A · B · C)

※豆知識 和服は洋服と違って、直線で裁断した布を縫い合わせてつくれられています。そのため、体型の変化にも柔軟に対応できる特徴があります。

5 衣服を計画的に活用できるようになろう

めあて

●衣服の計画的な活用について考えることができる。

見つめる



見つめてみよう

あなたはどんなときに「この衣服はもう着られない」と感じますか。あてはまるものにチェックしてみよう。

- サイズが合わなくなったとき
- 好みが変わったとき
- 流行が変わってしまったとき
- ボタンが取れてしまったとき
- その他 ()

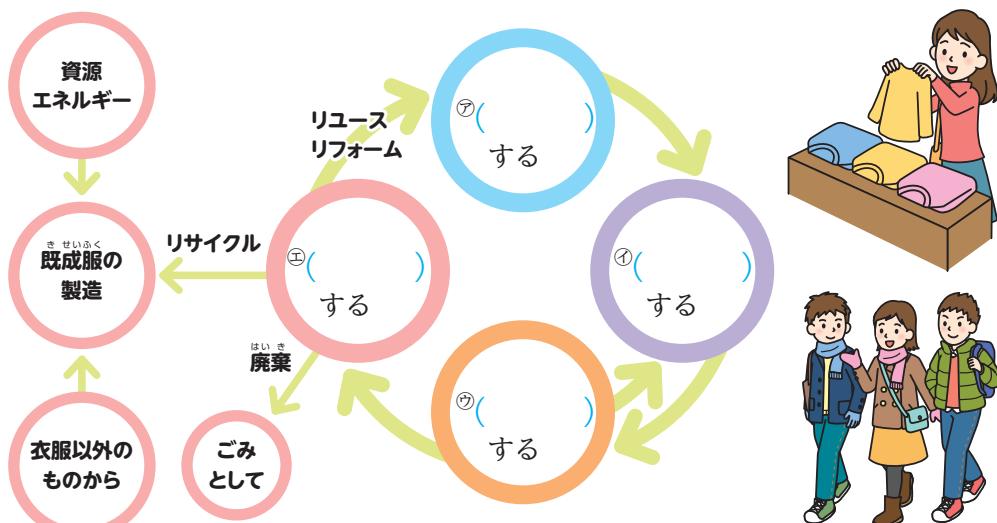


学ぶ

1 衣服の計画的な活用についてまとめてみよう。

知・技

- (1) 衣服の入手、着用、手入れ、処分を計画的に行なうことを、() という。
- (2) 自分の衣生活をふり返り、() のためにできることを考えるのは大切である。
- (3) 衣生活と衣服の流れをまとめて⑦～①をうめてみよう。



- (4) 次のことは上の⑦～①のどこにあてはまるか、記号を書こう。

衣服を購入する	①()	個性を生かす	②()	フリーマーケット	③()
収納する	④()	季節に合わせる	⑤()	資源回収	⑥()
補修する	⑦()	レンタルする	⑧()		

2 衣生活の3R（スリーアール）について、あてはまるものを線で結んでみよう。

(1) 衣服を裁断したり繊維にほぐしたりして、衣服や衣服以外のものにつくり変える。

●ア

リデュース
(ごみを減らす)

(2) 消費者が衣服を長く大切に着る。

●イ

リユース
(くり返し使う)

(3) フリーマーケットやバザーに出す。

●ウ

リサイクル
(資源として再び利用する)

(4) 企業が衣服を製造するときのむだを減らす。

(5) 着なくなった衣服を人にゆずる。

衣生活にも
3Rがあるん
だね。



思・判・表

深めよう

本書 p.80 「見つめる」を受けて、自分の衣服を活用する方法を考えてみよう。

①着ていない衣服はないか、思い出してみよう。

②その衣服を着ていない理由を考えてみよう。

③着ていない衣服をどうするか、考えてみよう。

ふり返る

A: できた B: まあまあ C: もう少し

思・判・表 ●衣服の計画的な活用について考えることができましたか。 (A + B + C)

※豆知識※ 着なくなった服は、リサイクルに出したり、リメイクしたりするほかにも、寄付する方法があります。

衣生活

5 災害に備えた安全な住まい方を考えよう

めあて

- 自然災害に備えた安全な住まいの整え方を理解する。
- 自然災害への備え・対策を考える。



見つめる



見つめてみよう

自然災害にはどのようなものがあるだろうか。また、自分の地域の危険な場所を確認してみよう。

自然災害の例

危険な場所



学ぶ

1 さまざまな自然災害についてまとめてみよう。

知・技

自然災害には、地震、津波、①()、竜巻、②()、豪雨などがある。

2 大地震による住まいの被害の例について、絵を見ながらまとめてみよう。

知・技



寝ているところに
①() などが倒れる。



ガス②()などの火
が燃え移る
熱いなべが落ちる。



倒れた③()などで出
入り口がふさがれる。



電気、ガス④()、電
話などが使えなくなる。



⑤()や家具などが
倒れる。



⑥()などが割れ
て飛び散る。



⑦()などが落ちて割
れる。



たなや台から物が
⑧()。



⑨()自体が崩れる。

3 自然災害への備えについてまとめてみよう。

思・判・表

(1) 日ごろから()を意識し、停電に備えたり、非常時に持ち出すものを準備したり、避難のための場所や経路、家族との連絡のとり方を確認したりするなどの対策が必要である。

(2) 物の備え

非常用持ち出し袋は、持って逃げられる()や玄関などに置く。



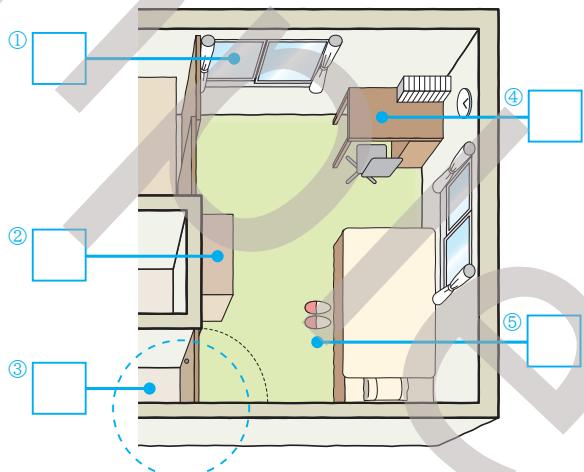
(3) 自宅での備えをチェックしてみよう。

自宅での点検リスト

<input type="checkbox"/> 懐中電灯	<input type="checkbox"/> ライター、マッチ	<input type="checkbox"/> ナイフ	<input type="checkbox"/> 飲料水	<input type="checkbox"/> ポリ袋	<input type="checkbox"/> ろうそく	<input type="checkbox"/> カセットコンロ、ポンベ	<input type="checkbox"/> 現金	<input type="checkbox"/> 裁縫用具	<input type="checkbox"/> タオル	<input type="checkbox"/> 防災ずきん	<input type="checkbox"/> ラジオ	<input type="checkbox"/> 救急箱(薬、包帯など)	<input type="checkbox"/> ティッシュ	<input type="checkbox"/> 衣類	<input type="checkbox"/> マスク	<input type="checkbox"/> 電池	<input type="checkbox"/> 消毒用アルコール	<input type="checkbox"/> ウェットティッシュ	<input type="checkbox"/> 筆記用具	<input type="checkbox"/> 軍手	<input type="checkbox"/> 缶切り	<input type="checkbox"/> 食品(保存のきくもの)	<input type="checkbox"/> ラップ	<input type="checkbox"/> 簡易トイレ など
-------------------------------	-----------------------------------	------------------------------	------------------------------	------------------------------	-------------------------------	--------------------------------------	-----------------------------	-------------------------------	------------------------------	--------------------------------	------------------------------	--------------------------------------	--------------------------------	-----------------------------	------------------------------	-----------------------------	-----------------------------------	------------------------------------	-------------------------------	-----------------------------	------------------------------	--------------------------------------	------------------------------	-----------------------------------

(4) 室内の備えについて、□にあてはまる記号をア～オから選んで書いてみよう。

- ア 倒れて出入り口をふさがないように、家具は固定する。
- イ 出入り口のまわりは必ず空けておく。
- ウ 窓ガラスには飛散防止フィルムをはる。
- エ 寝ている場所の近くに厚い底のスリッパや靴を準備する。
- オ 机の下はすっきり整頓しておく。



ふり返る

A: できた B: まあまあ C: もう少し

知・技 ●自然災害に備えた安全な住まいの整え方を理解できましたか。 (A · B · C)

思・判・表 ●自然災害への備え・対策を考えることができましたか。 (A · B · C)

3 いろいろな販売方法や支払い方法を知ろう

めあて

- いろいろな販売方法の特徴について理解する。
- いろいろな支払い方法の特徴について理解する。

見つめる



見つめてみよう

最近、店に行って購入する以外で、買い物したものあげてみよう。



① 買ったもの

② 方法

学ぶ

1 いろいろな販売方法について考えてまとめてみよう。

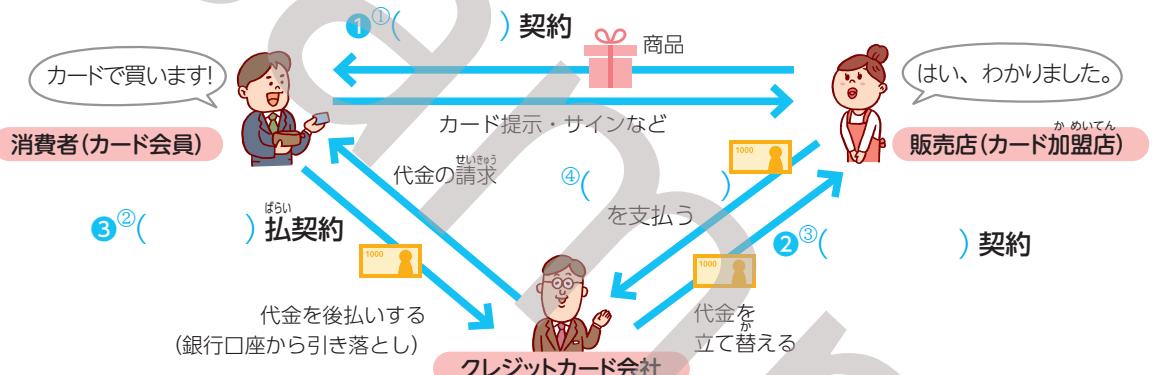
思・判・表

店に行って購入する ①()販売	店に行かずに購入する ②()販売		
	③()販売	④()販売	その他
店舗の種類…	販売の手段……電話や 郵便、インターネット ショッピングなど	特徴……自宅などに訪 問した販売員から商品 を購入する。	販売の例……自動販売 機による販売、
長所……実物を見て買う ことができる	長所……		
短所……	短所……		
			

2 支払い方法についてまとめてみよう。

種類	①() 払い	②() 払い	③() 払い
方法	④() カードなどを購入しておき、現金の代わりに支払う。 	その場で⑤() やデビットカードで支払う。 	⑥() カードなどで支払う。 
長所 や 短所	前もって支払った金額しか使えないで、使い過ぎを防げる。	⑦	⑧

3 三者間契約についてまとめてみよう。



深めよう

あなたがこれから購入したいものについて、購入先（販売方法）と支払い方法を書いてみよう。

- (1) 購入したいもの
- (2) 購入先（販売方法）
理由
- (3) どのような支払方法で
理由

ふり返る

A: できた B: まあまあ C: もう少し

知・技 ●いろいろな販売方法の特徴について理解できましたか。 (A · B · C)

知・技 ●いろいろな支払方法の特徴について理解できましたか。 (A · B · C)

1 消費者の権利について考えよう

2 消費者の責任について考えよう

めあて

1 ●消費者の権利について理解する。 ●生活中で消費者の権利が果たす役割について考える。
 2 ●消費者の責任について理解する。 ●消費者の権利と責任のかかわりを理解する。

見つめる



見つめてみよう

購入した商品に不具合があったら（部品が足りない、すぐに壊れたなど）どんな行動をするか考えてみよう。あてはまるものにチェックし、その理由を書いてみよう。

(1) 親や友達に相談する。 (2) 購入した店に問い合わせる。
 (3) 何もしない。 (4) その他

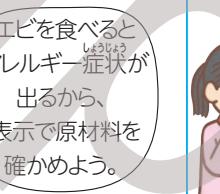
理由

()

学ぶ

1 消費者の8つの権利についてまとめてみよう。

知・技

①() である 権利	②() 権利	③() 権利	④() が反映さ れる権利
 この商品は安全かな?	 各社の商品をよく比較検討してから買うよ。	 エビを食べるとアレルギー症状が出るから、表示で原材料を確かめよう。	 この容器は使いにくいいな。改善してもらえるように電話しよう。
⑤() を 受ける権利	⑥() を 受ける権利	生活の基本的ニーズが 保障される権利	健全な⑦() の 中で働き、生活する権利
 契約とは……。 契約	 商品に虫が混じっていたのですが、取り替えもらえますか?		 今日も元気にがんばろう!

Note

2 教科書 p.251 図 3 ①のグラフを見て商品により被害を受けたときに、どうしてだれにも相談しない人が多いのか考えてみよう。

（記入欄）

3 消費者の 5 つの責任についてまとめてみよう。

知・技

1 ①() を もつ責任	2 主張し ②() する 責任	3 ③() をもち、 他者・弱者への影響を自覚する責任
④ 消費行動が ⑤() に 及ぼす影響を理解する責任	⑤ 消費者として団結・⑥() する責任	⑥ 消費者の権利について理解できましたか。 ⑦ 生活の中で消費者の権利が果たす役割について考えることができましたか。 ⑧ 消費者の責任について理解できましたか。 ⑨ 消費者の権利と責任のかかわりを理解することができましたか。

深めよう

思・判・表

責任ある消費者として、今後実行してみたいことを書いてみよう。

（記入欄）

ふり返る

A: できた B: まあまあ C: もう少し

知・技	●消費者の権利について理解できましたか。	(A · B · C)
思・判・表	●生活の中で消費者の権利が果たす役割について考えることができましたか。	(A · B · C)
知・技	●消費者の責任について理解できましたか。	(A · B · C)
知・技	●消費者の権利と責任のかかわりを理解することができましたか。	(A · B · C)

4 環境に及ぼす影響を考えて行動しよう

めあて

- 自分や家族の消費生活が環境に及ぼす影響について理解する。
- 自分や家族にできることを考え、行動できる。

見つめる



見つめてみよう

小学校で学んだ環境問題をあげてみよう。また、環境のために取り組んでいることをあげてみよう。

① 小学校で学んだ環境問題

② 取り組んでいること

学ぶ

1 消費生活と環境について、まとめてみよう。

知・技

(1) 私たちの生活から出される温室効果ガス、とくに^①()^②()の原因の一つといわれている。

(2) 私たち消費者には、CO₂の排出量を減らすために、()型の暮らしをつくっていくことが求められている。

(3) 私たちは、一人1日あたり約()kgのごみを出している。

)の増加は、



2 持続可能な社会とはどんな社会か、まとめてみよう。

思・判・表

Note

3 3Rについてまとめ、あてはまる事例をⒶ～Ⓑから選んで書いてみよう。

知・技

取り組み	Ⓐ() ごみを減らす	Ⓑ() くり返し使う	Ⓒ() 資源として再び利用する
内 容			
事 例	Ⓐ()	Ⓑ()	Ⓒ()

Ⓐ まだ使える不要品をほかの人に譲る。

Ⓑ ペットボトル、びん、缶などの分別回収に協力する。

Ⓒ エコマークやグリーンマークなどのついた商品を選ぶ。

Ⓓ 不要な包装は断る。

Ⓔ 必要な分だけ買う。

Ⓕ つくりかえて、使う。

深めよう

思・判・表

3Rについて自分ができることを考え、書いてみよう。

リデュース (Reduce)

リユース (Reuse)

リサイクル (Recycle)

Note

ふり返る

A: できた B: まあまあ C: もう少し

知・技 ●自分や家族の消費生活が環境に及ぼす影響について理解できましたか。 (A · B · C)

思・判・表 ●自分や家族にできることを考え、行動できましたか。 (A · B · C)